A

アンケートの感想

歴史・文化が多いかと思ったが防災等が多かったのが意外だった

村できるのか？鹿野村→鹿野町

ワークショップに対してではなく鳥取市に対しての意見では？

人口が減り,高齢化が進む,災害時不安

子どもや若者に残したいと思う反面,若者からの意見は少ない

人(高齢者)が気軽に集まれる小さなコミュニティの場が必要

災害に対する考え方はすべての人に共通

災害,防災に関する関心が高い

町民が町内の観光施設を利用している

交流場所の必要性が求められるのは意外でした

地域で大切にしたいこと・活動

全ての人,住民がつながっている鹿野町

高齢者の移動手段は大切である

Q2,3位城跡の桜

防災

Q2,1位災害から守る

防災拠点の整備,必要なものがない

住民を守る活動

歴史・文化伝統

若者が鹿野に帰ってきたくなる活動,教育

イベントは各世代で必要である

Q2,4位歴史・文化・伝統,鹿野祭り

地域を盛り上げる活動

鹿野祭りなど歴史・文化誇れるもの！

温泉関連施設

防災 災害から住民を守れるか！！

歴史文化 内外に向けて魅力発信ができるか！！

良い点

山紫苑の観光利用は必要である

交流館観光案内所機能の継続

民間による活用は柔軟なイベントができるので良い

道の駅強化→鹿野への誘導

心配な点

民間による有効活用(鹿野住民の利用が多いので)

住民への気遣い

民間による活用検討の具体がわからない

民間の活用は町内の民間か,町外の民間か？

道の駅の観光入口としての機能誘導できるか？

山紫苑の方向性案の実現性とスピード

山紫苑の本館解体,集客の減少？新設の予定あるか

おもしろ市場土足のまま入れる食事(そば)の店がなくなると集客は減る？

改善したい点

山紫苑の老朽化対策集客に向けた改善

駐車場の確保が必要

ホットピア2Fによるエレベーターが必要,バリアフリー

本館の解体→コテージの設置,客単価の高い施設を

そば道場の運用見直し(土足で入れるように)

交流館の利用数に対するスタッフの数

たたき台①

鹿野温泉のシンボルである山紫苑の魅力向上

たたき台②

改修済みの保健センターが利用価値を活かせる

支所の2,3Fの停止は建物としてどうなるのか

支所2,3F使わない場合,スペースの無駄だと思う

連携することで施設の存続に繋がる

総合支所2Fの活用,行政サービスの継続

総合支所の2,3Fは減築せずに使用するなら耐震が心配

保健福祉機能,乳幼児健診を中央へ行っているが今後どうなるのか？

保健センターの有効活用,機能的なものを

ｾﾝﾀｰへの移動は高齢者にとって厳しい.手段の確保が必要である

1分団格納庫,待機室の改修へ

柔軟な運用

支所の借地化をやめて国府のような建物にする

2,3Fは避難場所になり得るか？

総合支所と保健センターを活用した防災拠点の整備

B

アンケートの感想

- 交通手段と駐車場の必要性
  - 施設だけでなく交通手段も考えていかなければならない
  - 地区公民館の必要性を感じた
  - 3地区公民館は残してほしい
  - 老若男女誰でも利用しやすい場所であってほしい
  - 年代を問わず気軽に集まれる居場所作りは大切だと思う
- 未来への負担を少なくする必要性
  - 子どもたちにとっての公共施設のあり方を考えた
  - 地域の人々の意見を一番重視して検討してほしい
- 回答数が少なくて残念
- 地元愛がある(小さいから強い)
- 災害時の避難場所
  - 防災施設の必要性
    - 誰でも安心安全に暮らせることを重点に回答している
- 難しい道にチャレンジしてほしい
  - 他から来た人が入りやすい地域
  - 異なる機能を集約した複合型施設があればよい
  - 地域のにぎわい創出のために観光施設は必要である

地域で大切にしたいこと・活動

- 施設を活かすためのPPP等新たな取り組み
  - 官民の協力協働が大切
  - 施設を守るための集約化
- エリアとして考える必要
  - 伝統を受け継いでいく
  - 鳥取市全体で施設を考えること
- 公民館活動のような地域の人が交流できる行事
  - 災害時等地域で協力できる体制
    - 災害から身を守り安心安全に暮らすことができる
  - 誰もが安心して暮らせる地域になってほしい
- 生き残り方としてストレスフリーな地域にする
  - 都会と対極の地域に
  - 地域活動の担い手を育てる

- 活動の拠点は必要で機能を集約したほうが集まる
- 防災に強い地域であれば安心して暮らせる

良い点

- 民間による有効利用する
  - ホットピア,おもしろい市場,有効活用は良いと思う
  - 気楽里良いと思います
    - 保健センターの有効活用必要
  - トレセン良いと思います
    - 保健センターの保健機能の連携をする
- 新しくリニューアル,本館解体だけでは営業できない
  - 往来交流館,個人,団体の活用は良いと思う
  - 気楽里とか交流館の方向性は良いと思う
  - 民間が運営しやすい仕組み
    - 保健センターの有効活用
      - トレセンの継続的活用はぜひお願いしたい

心配な点

- 山紫苑の経営がこれで成り立つのか
  - 山紫苑本館解体後の有効活用とは？
  - 新館と共に宿泊施設としての機能は残せないか
  - 山紫苑が民間単体の営利目的だけになってしまうと心配する
  - 鹿野往来交流館,個人,団体の活用の任せ方？
    - 保健センター,民間への任せ方が心配
      - 保健機能を気高に移動した場合交通手段等はどうするか
- 一体感,連携の維持.ふるさと鹿野
  - 山紫苑の,災害時利用できるか
  - そば道場,現在の運営者ではだめなのか
- ホットピアやそば道場など老朽化した施設をそのまま運営していくのか？
  - 民間への任せ方が心配
  - 採算が取れるか(山紫苑)
- 支所2,3Fまったく利用できないのか？
  - 総合支所の2,3Fの利活用はできないものか？利用したい
- 鹿野保健センターと気高町福祉センターの機能集約で利便性が損なわれないか心配なところがある
  - 総合支所を複合施設に.郵便局,民間含めた

改善したい点

- おもしろ市場ほか民間活用の手法をやりやすく.行政の説明
- 民間活用の手法を行政が示すべき
- 保健センターの民間活用の手法を考えたい
  - 保健センターは改修されているので保健行政以外で幅広く活用する方法を考える
  - 支所の2,3Fの有効活用はできないか
- 支所の2,3F民間利用を考えられないか
  - 地域活動
  - 高齢者が外出し人と交流できること

たたき台①

たたき台②

保健センターと支所の活用

C

アンケートの感想

全体的に人が集まれる交流できるという点が意見として多い

集まれる・交流できることを大切にしたいと思っていること

人と集まる・交流することが度のアンケートでも上位に入っていたこと

防災についての意識が高いと思った

文化や歴史を残すより自分たちの生活を豊かにしたいという意見が多いと思った

地域で大切にしたいこと・活動

地域の歴史や文化を受け継ぐこと

子どもから高齢者の方の幅広い世代と交流できるイベント

鹿野祭り

町単位で引き継がれる祭り

城主かめいこれなりさん,城下町の町並み

夏祭りや鹿野祭り

4月の鹿野祭り,8月の夏祭り,秋の演劇祭

災害時に使えるもの,場所を大切にする

災害拠点をちゃんと整備してほしい,王舎城とか,,,

幅広い世代が交流できるイベント・祭りを続けられるか

良い点

旅行したときに必要な施設がそろっている

気楽里の利用者が多いので鹿野町へ誘導する施策はいいと思う

色々なところを回るから魅力が伝わりやすい

おもしろ市場でできることを道の駅などに残すこと

心配な点

イベントあまりない

鹿野往来交流館ですることがあまりないと思う

更新経費でお金がかかること

山紫苑を解体している間,宿泊できなくなること

城下町の魅力があまり伝わってない

建物の老朽化

改善したい点

もっと旅のメインになる活動があればいいと思う

20,30代を人手として使っていきたい

歴史や文化を伝承できる場を作る

歴史文化歩いてみてもらう町並みにあったらいい

たたき台①

もっと鹿野の歴史・文化を伝えられるような場所や旅のメインとなる活動ができないか
20,30代の担い手となる方に協力してもらえるようにできないか

たたき台②

安全性を最優先に考え活用してる

支所で使わない2,3Fを耐震改修するのではなく使う1Fだけ耐震改修すること

支所の使用していない2,3F部分の経費がある

維持するために経費が掛からないか

トレーニングセンターで築45年もあり,地震などで壊れないかということ

保健センターについて若い世代の方はよく知らない

支所の2,3Fはこのまま何もしなくていいのか

使わないのはもったいないのでは

トレセンを多機能な場所にするのに具体的にどのようにするのか

保健センターと支所の使い方があまりわからない(住民にとって)

保健センターを活用する幅広い世代に来てもらえるように

それぞれの場所での利用方法を伝えていく

それぞれの場所での利用方法を整理・伝えて幅広い世代に来てもらえる場所にできるか

D

アンケートの感想

集まり

- 集まって何かできればOK(町外でもいいかー)
- Q2で地域外の人が訪れ地域の魅力を知る意見がとても少なく意外だなと感じた
- 体験・イベント・行事といった「何かをする場所」ではなく「集まれる場所」を求めていることに気づいた
- 地域外の人へ魅力を伝えていくことよりも住民の生活を第一に考えていることには大いに共感
- "鹿野村"地域を大事にしている

安心

- 防災意識の高さ
  - 災害から身を守り、安心・安全に暮らすという意見が多くとても良いなと感じた

交通

- 公民館,観光施設の利用者が多い
- 公共交通の充実希望

地域で大切にしたいこと・活動

集まり居心地

- 老若男女が行きやすく居心地の良い場所を選ぶことが大切
- 公共施設を集約する際には交流できる場を作り集まりやすいシステム(交通など)を整備する
- 地域の人の想いを大事に

防災・安心

- 防災機能の強化(雨,雪などの天気にも)

＋

交通

- 公共交通の利便性を高めること

住民が居心地よく集まりやすい施設

良い点

- 民間による有効活用を考える点(地域活性化に繋がる)
- 民間と協働して行うことで幅広い選択肢が取れる
- 地域を活性化しようと考えるのは良い
- 民間活用の検討

心配な点

- 歩く距離的に本当にどの年代でも楽しめるのか
- 住民の意見や考えが反映されているか不明
- 民間見つかる？
- 「観光施設」地元の人の利用も多い→観光客増で不便にならない？
- 施設のある場所(立地)に魅力があるのか→民間で担ってくれる方が見つかるのか

改善したい点

- 浜村駅or宝木駅⇔道の駅⇔鹿野中心地,公共交通の充実化？
- ホットピア"日帰り"要る？

住民によりそった運営

たたき台①

- 住民意見で多かった安全性の面を考えながら機能を集約することができる
- 気高町と組んで地域間連携を図る点(西エリアの強化)
- 今ある施設で今後も利用可能なものを有効的に活用するのは良い
- 耐震改修→安心につながる
- 機能集約することで困る人たちはいないのか
- 庁舎・トレセン,古い建物に集約して大丈夫？
- 総合支所の2,3F利用停止→地震で2,3Fつぶれると1Fにも影響が？
- 支所2,3Fを利用して停止した状態で1Fのみ利用するのは安全といえるのか
- 農業者トレーニングセンター,の名称変更(誰にでも=農業関係なく使わせたいのであれば)
- 支所の2,3Fを利用停止にしたままでなく,利用活用の案を出してから利用すべき
- 子育て世代の人の気持ちを考えてほしいな

たたき台②

総合支所の2,3Fの利活用